

※1枚ずつお取りください。

川上校区 公民館だより

第116号

発行 佐賀市立川上公民館 TEL (62) 5775 FAX (62) 5775
E-mail : kkawakami@city.saga.lg.jp

令和3年(2021年)9月



平野地区の浮立

佐賀市の人団 230,655人 川上校区の人口 5,713人 川上校区の世帯数 2,178世帯【令和3年7月末現在】

公民館主催・共催講座募集のお知らせ

川上産大豆を使った味噌作り教室(無添加高級味噌)

日 時：10月5日(火)・6日(水)の2回実施
両日とも9:30～12:00 講師：北村タツ子先生
場 所：JA大和中央支所棟(東側農産加工所)
定 員：2回で16名 ※各回8名とし、先着順とします。
参 加 費：1,500円 申込締切：9月24日(金)
持 参 品：マスク着用・エプロン・三角巾・筆記用具



過年度の味噌作り 公民館・まち協共催

スマートフォン教室を開催します



「スマホ使い方教室」初めての方、使い方をもっと知りたいという方を対象に基礎編「インターネット、カメラ、地図検索、写真、音声での文字入力」活用編「スマートホンの知識、コロナ禍で役立つアプリ紹介・キヤツシユレス」などスマホアドバイザーが分かりやすく指導します。

日 時：10月22日(金)・29日(金)の全2回
10:00～12:00 場 所：川上校区公民館
講 師：ソフトバンクセミナー講師
受講料：無料 定 員：15名(先着順)



昨年の様子

申込締切：10月15日(金) ※スマートフォンは当方で準備します。 公民館主催

「川上版読者の広場」記事の投稿を随時募集します



★ 川上校区に現在お住まいの方、以前お住まいの方で皆さんのが大切にしている昭和、平成時代の思い出、または、最近の身近な出来事、何でもお寄せください。

★ 文字数は500字から700字程度。郵送、メール、または直接川上校区公民館までお持ちください。「住所(自治会名)、氏名、電話番号」を記載してください。

★ 川上校区公民館だよりに掲載します。

※詳細については、川上校区公民館(Tel 62-5775)に問い合わせください。

※コロナ感染予防を踏まえた措置として、公民館行事に限らず各種団体の利用者数に制限を設ける場合もありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

公民館主催・共催講座の報告

親子で楽しめる「子育てサロン」を開催しています（全7回講座）

7月8日（木）1回目の子育てサロンを開催しました。子育て中の親子11組が本村晴代先生指導でバレエストレッチとリズム感を養うための音楽、また、スキンシップの時間を取入れるなどリフレッシュの場として楽しんでいただいている。また、2回目の時はママの参加に加え、パパの参加もあり大変好評の子育てサロンです。まだ2組程度の参加受け入れに余裕がありますので、参加を希望される方をお待ちしています。

【公民館・まち協（子育て部会）の共催講座です】



音楽でリズムを取りながら



バレエストレッチです



2回目はパパの参加もありました

体にやさしい健康料理教室（生活習慣病予防のための食事）全5品

7月28日（木）自治会女性部と公民館共催による健康料理教室を開催しました。

食生活改善推進協議会の村岡美鈴先生指導により、今回は野菜の素材を活かした調理法（塩分を控え砂糖を使わない）「夏野菜で免疫力を高めてパワーアップ」のメニュー提案をしていただき、10名の方が楽しく教わりました。



先ずはレシピについて説明



レシピ通りに手際よく

全5品の完成です

やさしい「ヨガ体験」教室を開催しました

8月7日（土）高松喜和子先生（日本ヨガ禅道友会認定講師）によるヨガ体験教室を開催しました。体に負担をかけずに運動機能を上げることで、体の柔軟性としなやかな体作りの体験をしました。また、9名の参加者はゆったりした時間の流れを感じながら呼吸、瞑想と集中力を研ぎ澄ませることで、体の調和がとれ心身がリラックスできることを学びました。

※参加者の感想です。

- ・日頃動かさないところ、気付けないと集中できた。・リラックスできた。
- ・自分の体が硬いのが良く分かった。・気持ちよくて眠くなりました。・体の硬さが分かった。
- ・ゆっくりした時間で、普通使わない体の部分を使ってほぐれたと感じた。
- ・心身がリラックスでき非日常の空間を味わえた。ゆったり体を動かすことが良かった。



9名の参加者が体操、呼吸、瞑想によるヨガの体験で90分間自分の体と向き合いました

★★★★★ 今が旬・川上の地域ニュース ★★★★★

川上小2年生児童が「まちたんけん」で公民館を訪問

川上小2年生児童他17名が6月15日（火）愛着を深める学習「まちたんけん」で公民館を訪問してくれました。

- ・公民館はなにをするところですか？・いつできたのですか？・何人の人が働いていますか？
- ・どんな人が公民館を使っていますか？・部屋はいくつありますか？・どんなことに気をつけているのですか？など、たくさんの質問をしてもらいました。

すでに公民館に来たことがある子どもたちもいたようですが、今回の見学で身近に感じてもらえると嬉しいです。子どもたちの元気一杯のパワーにすがすがしい午前中となりました。



子どもたちは公民館施設見学と併せて七夕飾りの短冊に願い事をしたためていました。

子どもへのまなざし街頭活動を行いました

7月13日（火）立石北交差点周辺で中・高生の帰宅時間に合わせ、子どもたちの安全・安心を願って交通指導、また、あいさつ活動を通して青少年が安全、かつ、健やかに育つ環境づくりのための街頭活動を行いました。この活動は佐賀市内32校区が一斉に地域の各種団体と連携し、夏、秋の年2回行っています。



川上校区公民館移転新築に向けて 第3回検討委員会を開催

7月29日（木）第3回目となる建設検討委員会では、建物の配置案（①、②、③案）、平面図案（A、B、C案）について、佐賀市担当課より提案説明（デメリット・メリット）がなされ、委員からは要望や質問が相次ぎました。

配置案は1案に決定、平面図案については、A案ベースで今後更に細部について詰めていくことを確認しました。

今後、平面図が確定しだい皆さんにお見せすることができると思っています。

令和5年夏の完成が楽しみです。



第3回公民館建設検討委員会の様子



川上の歴史「男女神社」について紹介します

いざなぎのみこと いざなみのみこと
男女神社の祭神は、伊弉諾尊と伊弉冉尊の男女の神様を祭っていることから縁結びや商売繁盛などの御利益があるとして昔から信仰されています。

1570年、龍造寺氏と大友氏が今山の陣のとき、この一帯に火が点けられてしまいました。そのために当時の宝物や書物などすべて焼けてしまい神社がいつできたかは分かりませんが、少なくとも今から650年以上前に建てられたと思われます。

700年も前に正空という僧が光明寺（現在は廃寺となっています）を男女神社の南東の方角に建てました。また、お寺に関する施設も周辺につくり、この一帯は仏教が繁栄した場所であったといわれ今も横馬場にそのころの地名が残っています。

光明寺が建っていたころは、神仏習合の時代で光明寺の僧が代々に亘って男女神社を管理していました。そのころの男女神社は今よりも大きな神社で、東の谷に講堂があり西の谷に樓門ろうもんがありました。そのため横馬場、樓門谷、豎馬場などの地名があり、これらの地名は当時、この地域が栄えていたことを想い起こさせてくれます。現在の神社は1654（承応3）年佐賀藩主の鍋島勝茂と小城藩主の鍋島元茂が出資して再建したものです。このことは記録に残っています。

神社のお祭りは2月27日に祈年祭（五穀豊穣の祈願）、4月27日に例祭（神恩報謝郷土の繁栄を祈願）、11月3日新嘗祭（御祈願成就の祭）などがあります。

毎年秋には、男女神社境内で450年前の今山の合戦劇（伝承芸能祭・龍造寺氏と大友氏の戦い）が地元小中学生で演じられています。また、男女神社からは、西に「多良岳山系」、南に「雲仙普賢岳、有明海、佐賀平野」、東に「耳納連山」といった眼下に広がる景色は絶景で、癒しの場所となっています。



平成20年に改築された現在の男女神社



初詣で賑わう男女神社



龍造寺氏と大友氏との戦いを演じる 地元の小中学生（今山の合戦劇）